

○○システム構築プロジェクト

- アプリケーション仕様書 -

第 1.0 版

作成日	2020 年 10 月 1 日
作成者	XXXX XXXX
承認者	XXXX XXXX

〇〇システム構築プロジェクト アプリケーション仕様書 第 1.0 版

No.	版	更新日	更新者	更新内容
1	1.0	2020/10/1	山口 慎二	初版
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

目次

システム構成について..... 3

ディレクトリ配置について..... 4

アーキテクチャについて 5

フロントエンド、バックエンド間の処理フローについて..... 8

採番ルールについて..... 9

非機能要件について10

バッチ処理の留意事項について.....11

権限ロールについて.....12

システム構成について

〇〇システムのサーバー構成は以下のとおり。



ディレクトリ配置について

各サーバーにおける実行モジュールやログファイルの配置は以下のとおり。

XXXX サーバー(IP : XXX.XXX.XXX.XXX)

モジュール名	区分	ディレクトリ
MySQL	インストール先	XXXXX/XXXXX/XXXXXX
MySQL	設定ファイル配置先	XXXXX/XXXXX/XXXXXX
MySQL	ログ出力先	XXXXX/XXXXX/XXXXXX

XXXX サーバー(IP : XXX.XXX.XXX.XXX)

モジュール名	区分	ディレクトリ
Nginx	インストール先	XXXXX/XXXXX/XXXXXX
〇〇システム	ルートディレクトリ	XXXXX/XXXXX/XXXXXX
〇〇システム	設定ファイル配置先	XXXXX/XXXXX/XXXXXX
〇〇システム	ログ出力先	XXXXX/XXXXX/XXXXXX
〇〇システム	テンポラリ	XXXXX/XXXXX/XXXXXX

アーキテクチャについて

〇〇システムの開発におけるアーキテクチャ、利用するプログラミング言語、フレームワーク、対応言語等については以下のとおり。

ソフトウェアアーキテクチャ

アーキテクチャ名	備考
MVC	

プログラミング言語、フレームワーク等

利用技術・製品名称	バージョン	備考
Nginx		
TypeScript		
Node.js		
HTML		
CSS		
React		
MySQL		

文字コード

文字コード	備考
UTF-8	

対応言語

対応言語	備考
日本語	
英語	

メッセージ方式

メッセージ方式	備考
XXXXXX	XXXXXX モジュールを利用して日本語、英語メッセージの切り替えを行います。

ログ出力方式

対象ログ	保存期間	アーカイブ周期	ファイル名フォーマット	備考
XXXXXX	1 年	日次		

採用する排他制御方式

排他制御方式	備考
楽観的排他制御	楽観ロックを利用した排他制御方式

認証方式

認証方式	利用有無	備考
ID・パスワード認証	利用する	
Google アカウント認証	利用する	
〇〇アカウント認証	利用しない	

セッション管理

同一アカウントの多重ログイン制限	多重ログイン数	セッション有効期限	備考
多重ログイン可	2 つまで	最終操作時刻から 30 分	

メール送信方式

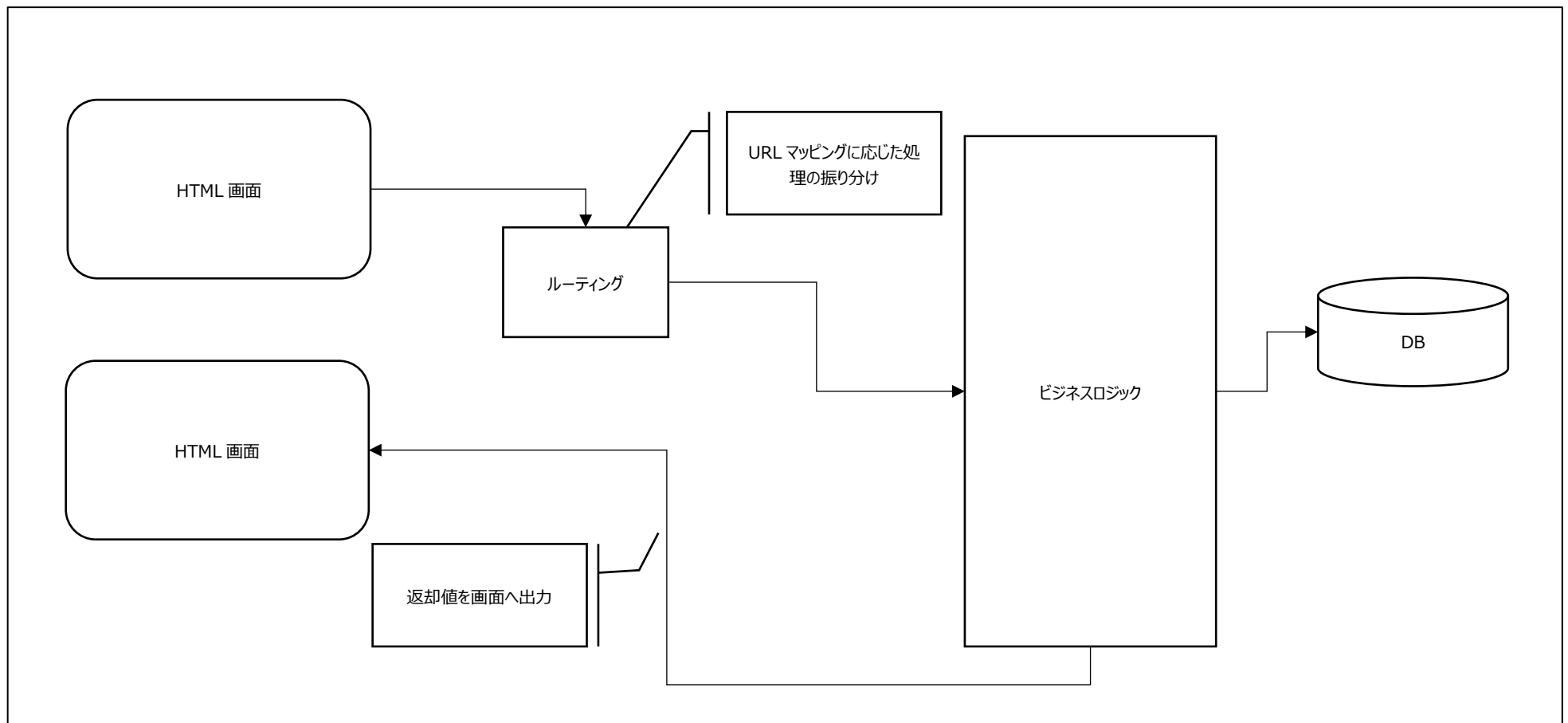
メール送信方式	利用有無	備考
テキスト	利用する	
HTML	利用する	

添付ファイル保存方法

ファイル保存先	利用有無	備考
ファイルシステム	利用する	アップロード時のテンポラリ領域として利用
DB	利用する	
GoogleDrive	利用しない	
S3	利用しない	

フロントエンド、バックエンド間の処理フローについて

〇〇システムにおけるフロントエンド、バックエンド間の処理フローについては以下のとおり。



採番ルールについて

当該システムにおける ID、コードの採番ルールについては以下のとおり。

採番ルール

No.	採番 ID/コード	説明
1	〇〇ID	〇〇DB における Auto インクリメントを利用した連番で採番する。開始番号は 1 とする。
2	〇〇コード	「ORDER」+「_」+「yyyyMM」+「_」+「連番 6 桁」で採番する。連番 6 桁の開始番号は 000001 とする。例：ORDER_202101_000001
3		

非機能要件について

同時アクセスユーザ数

〇〇システムにおける同時アクセスユーザ数は〇〇人を想定している。

画面描画性能

〇〇システムにおける画面描画は〇秒以内 95%タイル値を目標性能値とする。

データエクスポート性能

〇〇システムにおけるデータエクスポート機能はテキストファイル形式において最大件数〇〇件までとする。

Excel ファイルへのデータエクスポートにおいては最大件数〇〇件までとする。

なお、個々の機能において上限値を設けている場合はそれに従う。

添付ファイルのサイズ上限

〇〇システムにおける添付ファイルのサイズ上限は 1 ファイルあたり〇〇MB までとする。

また、一度に添付可能なトータルサイズ上限は〇〇MB までとする。

バックアップの方法と周期

日次で差分バックアップを行い、週次でフルバックアップを行う。

バックアップの保持期間は〇〇日とする。

バッチ処理の留意事項について

- ・〇〇システムにおけるバッチ実行は基本的に深夜 0 時から朝 7 時までの間で実行するものとする。
- ・〇時～〇時の間は XXX 処理が稼働しているため実行禁止時間帯とする。
- ...
- ...
- ...
- ...
- ・月次処理は毎月第〇日営業日に実行する。

権限ロールについて

〇〇システムで取り扱う権限ロールは以下のとおり。

No.	ロール ID	ロール名	説明
1	XXXXXX	一般ユーザ	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			